

2014 年 7 月 8 日

クラウドストレージ構築用ソフトウェア製品の
開発・販売を行う Cloudian Holdings Inc.(クラウドイアン)への投資を決定

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（東京都千代田区、代表取締役社長：能見公一）は、クラウドストレージ構築用ソフトウェア製品の開発・販売を行う Cloudian Holdings Inc.（以下「クラウドイアン」）（米国カリフォルニア/東京都渋谷区、取締役：太田洋、マイケル・ツォー）に対して、グローバルな開発・販売体制の構築や販売促進活動・市場開拓の推進に必要な資金として、1,500 万 US ドルを上限とする投資を行うことを決定しました。

この投資により、INCJ は日本企業のプレゼンスが低いクラウドストレージ、特に非構造化データを対象とするクラウドオブジェクトストレージ市場において、日本発事業者のグローバル展開を促進することを企図しています。クラウドイアンに対しては、既存株主であるインテル キャピタル（インテルの投資部門）も追加投資を決定しており、また新規投資家として Fidelity Growth Partners Japan も投資決定をしています。

クラウドイアンは、大規模分散処理技術分野における経験を活かし、クラウドオブジェクトストレージ製品分野において市場・業界をリードする活動を続けています。独自に開発したパッケージソフトウェア製品 Cloudian HyperStore® は、一般企業及びクラウドサービス事業会社のクラウドストレージソリューションとして利用されています。

Cloudian HyperStore® は、クラウドストレージでは事実上の標準となっている Amazon Web Services（AWS）の Amazon S3 API*に準拠し、NTT グループ（NTT コミュニケーションズ、NTT 東日本）、ニフティなどのクラウドサービス事業者に加え、国内外の多数の大企業における導入実績を有しています。短い導入期間、S3 API との高い互換性、さらに課金統計機能、利用量制御、グループ管理、ユーザー管理をはじめとした豊富な管理機能でプライベートクラウド環境を構築できる製品として高い評価を受けています。

* API: Application Programming Interface

クラウドイアンは、株主でもあるインテル以外に、シスコシステムズ、シトリックス・システムズ、NTT ソフトウェア、伊藤忠テクノソリューションズ、新日鉄住金ソリューションズ他、国内外の大手企業と事業面、販売面などで既にパートナーシップを締結しています。今後、国内外の大手企業をはじめとするグローバルな製品提供を通じて、企業向けクラウドオブジェクトストレージソフトウェア

ア市場において強固なポジションを築き上げることを目指します。

INCJ は、クラウドファンに対して成長資金を提供するとともに、社外取締役の派遣や経営面でのサポートを行い、日本発のクラウドストレージ構築用ソフトウェア製品のグローバル展開を支援してまいります。

Cloudian Holdings Inc.について

設立	2001 年 7 月
事業内容	クラウドオブジェクトストレージ製品事業、メール/メッセージング製品事業
所在地	(日本) 東京都渋谷区渋谷 2-11-6 ラウンドクロス渋谷 6 階 (米国) Metro Center Tower, 950 Tower Lane, Suite 300 Foster City, CA 94404, United States
URL	http://www.cloudian.jp/

インテル キャピタルについて

インテル キャピタルは、世界規模で事業を展開するインテルの投資部門で、革新的な技術を有する世界中の企業に株式投資を行っています。インテル キャピタルの投資対象は、企業向け IT やモビリティ、一般向けインターネット、デジタル・メディア、半導体製造技術などの分野でハードウェア、ソフトウェアおよびサービスを提供する広範な企業にわたります。

インテル キャピタルは、1991 年以来、55 カ国で 1,366 以上の企業に対して、累積 110 億ドル以上の投資を行ってきました。これまでに、投資先企業の内およそ 207 社が世界各地の株式市場で株式を公開し、また 353 社が第三者の企業により買収または吸収されました。2013 年にインテル キャピタルは、世界全体で 146 の案件で総額約 3 億 3,300 万ドルを投資しました。これらの内、約 49% は米国・カナダ以外の地域への投資です。インテルキャピタルに関する情報は、<http://www.intel.com/jp/capital/index.htm> で入手できます。

Fidelity Growth Partners Japan について

Fidelity Growth Partners Japan は、日本における Fidelity Worldwide Investment (FIL Limited(以下 FIL))のベンチャー・キャピタル及びプライベート・エクイティ投資を行う部門です。革新的な企業へ FIL のプリンシパル資金を提供することで企業の成長を加速させます。FIL はアジアにおいて 15 年超の投資実績を有しており、香港、北京、上海、ムンバイ、そして東京に拠点を設け、アジア地域に積極的に投資を行います。FIL は金融サービス事業も展開しており、資産運用

業界におけるグローバル・リーダーとして、英国、欧州、中近東及びアジア太平洋地域の個人投資家や機関投資家に向け、資産運用サービスを提供しています。FIL 傘下の資産運用サービスを提供する企業は、フィデリティ・ワールドワイド・インベストメントというブランド名称を使っています。日本においては、フィデリティ投信株式会社及び、フィデリティ証券がサービスを提供しています。

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

INCJ では、これまでに合計 68 件・総額約 7,500 億円の投資決定を発表しました。当面、環境エネルギーにも関連するエレクトロニクスやIT の分野、バイオ・ライフサイエンス分野、水ビジネス等インフラ関連分野などにおいて、知財ファンドによる先端的な基礎技術の事業展開、ベンチャー企業等の事業 拡大、技術等を核とした事業の再編・統合、海外企業の買収等による積極的な海外展開などに対してハンズオン投資を行ってまいります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

（株）産業革新機構 企画調整室 津野・畑

東京都千代田区丸の内 1-4-1

丸の内永楽ビルディング 21 階

電 話：03-5218-7200（大代表）